

平成 25 年第 1 回松阪市教育委員会定例会会議録

日時 平成 25 年 1 月 25 日（金）午後 1 時 30 分

場所 松阪市教育委員会事務局教育委員会室

- 報告事項
- 1 松浦武四郎記念館運営審議会委員の委嘱について
 - 2 平成 25 年松阪市新成人のつどいについて
 - 3 第 8 回松阪シティマラソンについて
 - 4 第 6 回美し国三重市町対抗駅伝について
 - 5 児童、生徒の問題行動等について

委員長 報告事項 1 から 5 を事務局より説明願います。

事務局 (報告)

委員長 ただいまの事務局の説明に対し、ご質疑はございませんか。

【報告事項 2】

委員 新成人の集いですが、マスコミでいろいろ報道されていますが、今年の雰囲気はどうでしたか。盛況だったと聞いていますが。

事務局 服装や髪型は派手な姿も見られましたが、会場の中では静かに聞いていただき、市長も 4 年間で一番静かに挨拶ができたと感想を言ってみえました。抽選会等はそれなりに盛り上がり、全体的に順調に式ができたと思います。

【報告事項 3】

委員 シティマラソンで、県外からも随分参加していただいているということですが、PR の仕方はどのようにしているのですか。

事務局 パンフレット配布が主体ですが、インターネットにマラソンのサイトがあり、そちらで全国の一覧表を見ることができます。申し込み方法ですが、紙で申し込んで郵便で振り込んでいただく方法と、インターネットでサイトに登録して申し込んでいただく方法があり、遠方の方はインターネットで申し込んでいただくケースが多いです。

【報告事項 4】

委員 松阪市の過去の成績が記載されていますが、目標としてはどれくらいですか。

事務局 監督は、5 位以内を目標としています。

委員 常に 3 位以内に入る市もあるのですか。

事務局 伊勢市、鈴鹿市、津市が上位のことが多いです。

【報告事項 5】

委員 新たに不登校になった子もありますが、学校への復帰の様子はどうですか。

- 事務局 ここにあがっているのは、トータルで30日を越えた児童生徒が出ています。累積で増えたのではなくて、例えば適応指導教室に行ったり、修学旅行や社会見学の前に事前学習で子どもたちがその子の家に行ったりして、適切な登校刺激で復帰できる子どももいます。今月の5名は、1年間の累積で30日を越えたということです。
- 委員 いじめ、不登校は対児童生徒と思いますが、今話題になっている教師による体罰について新たな試みがあれば教えてください。
- 事務局 今回のクラブ活動で全国的な強豪校での行き過ぎた指導、これを特殊な例と捉えずに、小中学校において、行き過ぎた、あるいは精神的・肉体的に苦痛を与えるようなことがないように、長期休業前に校長会等で周知を図りました。また、子どもや保護者が悩みを相談できる体制の充実を図るということで、スクールカウンセラーやハートケア相談員、生徒指導巡回指導員などに体罰に係わっての聴き取り、相談があった場合の対応に関して通知しました。また、ハートケアサポートチームの中でも、このことについて議論させていただきました。更に、一昨日と昨日、小学校、中学校の校長会で周知徹底しました。また、生徒指導連絡協議会が月に1回ありますので、県教育委員会から担当者呼び、体罰についての研修をする計画をしています。適切な対応をしていきたいと思えます。
- 委員 遠いところの話ではなく、身近な子どもたちのかかわる問題として意識していただいて、隠すことなくオープンにさせていただくようなやりかたで、適切な指導を進めていただきたいと思えます。
- 委員 中学生で、窃盗万引きが3件11人と多いように思いますが、詳細はどのようなものですか。
- 事務局 スーパーで卵数パックを万引きしていると地域の方から連絡があったのが1件でひとり。レンタルビデオ店で万引きしたのが9人。実際に万引きしたのは2人で、あとはそれにかかわり、それを買うよという表現をしたようです。あと1人は、ドラッグストアでシャープペンシルを万引きしたということで店から通報があったという事案です。
- 委員 盗品だとわかっている、それを買うよという話ですが、それが7人で実行者は2人。それはどうしてわかったのですか。
- 事務局 レンタルビデオ店からの通報で発覚したようです。その子たちからの聴き取りで概略がわかったということです。
- 委員 暴力などが問題になっていますが、校長会を通じて周知しているという話がありましたが、授業参観やPTAの総会などで直接保護者に伝えるということはどうですか。
- 事務局 具体的に保護者や地域に広げていきたいということで、現在9箇所ですら相談事

業をしています。国と県が保護者、生徒を対象に調査をするようです。市でも検討していますが、実態の把握は難しく、どのようなアンケートをとるのか研究しています。

委員 体罰の判断は難しいと思いますね。私たちが育った頃とは違っていたりします。中日新聞で体罰をしてしまって後悔しているという教師の手記を読みましたが、受ける側との問題などあります。親同士で話し合わなければならない問題だと思います。

委員 児童生徒の問題の報告はありますが、教師に係わる問題は教育委員会に報告がありますか。

事務局 メンタル的なことで、指導で悩んだり、保護者対応で悩んだり、それが起因かどうかは別にして、病気休暇で休んでいる教師は何人かいます。そういった方々の復帰プログラムを教育委員会として支援していくことはあります。不祥事、飲酒等は今のところありません。

事務局 体罰について、県が部活指導のアンケートを緊急に行います。高等学校が中心になるようです。国も体罰調査をすると言っているのです、小中学校を含めて実施すると思います。低学年の子と高学年の子では全然違いますし、非常に難しい調査になると思います。こういうことが社会問題化していますので、前にこんなことされたとか、こんなことあったということが出てくるのではないかと思います。それを思い返されて、それが体罰ではという問い合わせがあるかもしれません。いじめの問題もそうですが、そういえばこの問題はどなんだという問い返しがあって、教育のあり方が問われるということになると思います。現実には、子どもたち1万人以上いるわけですから、毎日様々なドラマがあり、そういったことがたくさん出てくると思いますので、我々は姿勢を正してきちっと対応させていただきます。

このことについて、教員の懲戒処分というのは今のところありません。ただ、不適切指導については、適切に対応するようにしています。メンタル面で休んでいる教師、実際にメンタル以外の病気で休んでいる教師の処遇については、小中学校職員は県費職員になりますので、県で基本的なことを決めて相談を受けるという仕組みになっています。懲戒処分も県のほうで決定します。

委員 インフルエンザはどうですか。

事務局 流行ってきました。今回は高熱、頭痛を伴うものが多いです。現在のところ、掃水小3年生、三雲中2年生、天白小1年生ほか13小中学校で学級閉鎖を行いました。クラブ活動や塾での感染が多いです。中学校3年生の学級閉鎖はありません。

委員長 ほかにありませんか。

事務局 教育委員候補者の公募について報告します。今回、中村委員長さんの任期満

了に伴い、昨年から1月18日まで1月間公募をしまいいりました。締め切った時点で14名の応募がありました。内1名が市外の方です。要件としては、小中学校の児童生徒の保護者の方で25歳以上の女性の方ということです。他にも特別職の公務員にあたりますので、それにかかわる要件もあります。今後の日程ですが、1次審査で論文等の書類審査を行います。2次審査は公開で面接を行います。審査員は6名の方をお願いします。

委員長 ほかにありませんか。

事務局 次回の教育委員会定例会は、平成25年2月18日（月）午後1時30分から教育委員会室をお願いします。

委員長 それでは、これで第1回松阪市教育委員会定例会を終わります。